

☆生研における特別研究課題☆

当研究所において昭和 40 年度に特別に研究費が交付された研究のうち、おもなものはつぎのとおりである。

機関研究

(文部省の科学研究費による機関研究である。研究機関の特色ある研究を格段に進展させるために研究費が交付されるものである)

研究課題	部別	研究担当者
光化学反応を初期過程とする高分子化合物の合成および応用に関する研究	IV	菊池 真一
大型圧延機の近代化に関する基礎研究	II	鈴木 弘
テロメル化反応の反応機構および速度論的研究	IV	浅原 照三
結晶体を基盤とした高性能マイクロ波電磁回路の研究	III	浜崎 襄二
レーザー電磁光学系の研究	I	久保田 広

申請研究

(研究所の使命達成のため、生研内で特別に選定された研究で、文部省に予算要求し、研究費を交付されたもの)

研究課題	部別	主任担当者
溶鉱炉の自動化設備	IV	雀部 高雄
フォノンメータ装置の製作	I	鳥飼 安生

自動車の試験台による走行性能の研究	II	平尾 収
パターン認識による人工の指の自動制御研究	〃	森 政弘
多段多撃蒸着用イオンポンプ真空装置	III	安達 芳夫
高層建築および地下施設の排煙に関する設備	V	勝田 高司

選定研究

(生研内で特別に選定され、所内で重点的に研究費を配分された研究)

研究課題	部別	主任担当者
光弾性装置大型レンズおよび偏検光子レーザー顕微鏡	I	岡本 舜三
過渡的熱応力の測定法に関する研究	〃	久保田 広
光電式無接触型動変位測定装置	II	大井光四郎
工作機械の動剛性に関する研究	〃	柴田 碧
符号化変調方式による時分割多重伝送方式の研究	III	佐藤 壽芳
ガスレーザの周波数安定化の研究	〃	安田 靖彦
イオン交換膜の異常電導現象の研究	IV	藤井 陽一
プラズマ溶融装置	IV	山辺 武郎
交通現象の調査解析	〃	明石 和夫
ウルトラ・マイクローム	V	星 埜 和
		電子顕微鏡室 松永 正久

☆特許取得☆

◇教授(併任) 安藤良夫, 原子力研究所 藤村理人
 「Method of Bonding Graphite Articles with Iron-Base Brazing Alloy」アメリカ特許 3,177,577 (1965. 4. 13)

表 紙 ガンタンネルの全景写真(本文 13~15 ページ参照)

研究解説

PCM テレメータにおけるフレーム同期	神安野 子田村 富増民 雄彦也	1
最近の吸着装置	河添 邦太郎	8

研究速報

ガンタンネルによる極超音速気流の実験	鎌田 元章 紀夫	13
高周波焼入れした鋼中空試験片の腐食疲れ強さ ——高周波焼入れ鋼の疲れ強さの一検討——	北堀 川内 英夫 明忠 細 井 清 忠	16
微動による工作機械の動的特性の測定	佐藤 藤 壽芳 敏 昭	20
定常流停止後の応力緩和-Na-Polyacrylate 溶液の最長緩和機構	黒中 岩村 城 亦 雄夫	22